

図書館へ行こう!

話題の新着本



『絶対領域』 新堂 冬樹 / 著

児童養護施設で育った優斗、詩音、果林は、深い絆で結ばれていた。3人が中学卒業を控えたある日、施設に宗教団体「神闘会」の香坂という男が現れ、詩音はその団体の会長の孫であるとわかり…。



『発注いただきました!』 朝井 リョウ / 著

キャラメルが登場する掌編、「ウイスキーっておもしろい」を伝えられる小説、「女性と香り」にまつわるミニエッセイもしくは小説…。企業からのお題をもとに書いた作品を、解説とともに収録する。



『流人道中記 上』 浅田 次郎 / 著

姦通の罪で奉行所に切腹を言い渡されたが、それを拒んで蝦夷へ流罪となった旗本・青山玄蕃。ろくでなしでありながら、道中で行き会う弱き者を決して見捨てぬ心意気があり…。



『流人道中記 下』 浅田 次郎 / 著

流人・青山玄蕃と押送人・石川乙次郎は、奥州街道の終点、三厩を目指し歩みを進める。旅路の果てで明らかになる、玄蕃の抱えた罪の真実。武士の鑑である男が、恥を晒して生きる道を選んだのは。



『クスの番人』 東野 圭吾 / 著

解雇された職場に盗みに入り逮捕された直井玲斗は、弁護士費用を支払ってくれた伯母から、クスの番人をするように命じられる。そのクスの番に祈れば、願いが叶うと言われていて…。



今月のBEST本 (3月の貸出回数上位本)

『欺瞞の殺意』 深木 章子 / 著

わたしは犯人ではありません。あなたはそれを知っているはずですよ。殺人犯として服役していた元弁護士が仮釈放後にある関係者に送った書簡。それが「毒入りチョコレート事件」のすべてを根底から覆す引き金となり…。



『三年長屋』 梶 よう子 / 著

河童が祀られた通称「三年長屋」に住むものは、なぜか3年ほどで出世したり、良縁に恵まれたり…。長屋の差配と店子たちが織りなす奇蹟の物語。学芸通信社の配信により各紙にて掲載したものを加筆し単行本化。



『楡の墓』 浮穴 みみ / 著

明治初期の札幌。新時代の波に吞まれ、土地を去る者、骨を埋める決意をする者など、北辺に身を置く人々が選びとった道を、研ぎ澄まされた筆致で描く。



読みたい本は図書館にありますか？

お探しの本が図書館にない場合は、リクエストをすることができます。

館内にてリクエストカードを用意しておりますので、必要事項を記入して、職員にお渡しください。

※相互貸借（他の図書館から借りること）で対応することもございますのでご了承ください。



読み聞かせボランティアメンバー募集中!

現在、図書館で活躍している読み聞かせボランティアグループ「ポコ・ア・ポコ」のメンバーを募集しています。

子どもと関わることや、絵本の読み聞かせが好きの方、ぜひ一緒に楽しく読み聞かせしませんか？

詳しくは図書館までお気軽にお声かけください。

